



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月3日

上場会社名 **株式会社角川グループホールディングス** 上場取引所 東証一部  
 コード番号 9477 URL <http://www.kadokawa-hd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 本間 明生  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役統括マネジャー (氏名) 梶田 敏夫 TEL (03)3238-8710

(百万円未満切捨)

## 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	36,215	△1.8	1,501	△45.6	1,790	△36.0	403	△77.8
19年3月期第1四半期	36,874	9.5	2,757	83.8	2,795	93.7	1,815	195.7
19年3月期	149,883		7,393		7,775		3,898	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	15	24	13	97
19年3月期第1四半期	72	76	66	29
19年3月期	154	13	140	64

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	144,183		85,592		58.4	3,236	77	
19年3月期第1四半期	145,782		80,692		54.4	3,175	19	
19年3月期	149,839		88,291		57.9	3,239	48	

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	952		△7,748		△3,456		29,684	
19年3月期第1四半期	1,418		△1,066		△492		29,491	
19年3月期	3,297		2,393		4,246		39,606	

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	(基準日) 第1四半期末	
	円	銭
19年3月期第1四半期	—	
20年3月期第1四半期	—	

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	74,000	△0.8	2,600	△43.5	2,700	△42.3	700	△68.2	26	00
通期	153,000	2.1	7,600	2.8	7,900	1.6	4,000	2.6	149	00

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 (税金費用の計算は簡便法による)
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】「(4) その他」をご覧ください。

## 5. 平成20年3月期第1四半期の個別業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日) 【参考】

- (1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	3,086	10.2	2,401	△1.3	2,523	1.1	2,522	1.1
19年3月期第1四半期	2,801	28.6	2,432	38.5	2,496	37.0	2,494	36.4
19年3月期	4,053		2,258		2,681		5,022	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	95	18	87	21
19年3月期第1四半期	99	96	91	7
19年3月期	198	55	181	17

- (2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	107,407		78,175		72.8	3,007	21	
19年3月期第1四半期	100,945		71,193		70.5	2,851	49	
19年3月期	107,897		78,975		73.2	2,950	33	

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

【定性的情報・財務諸表等】

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当期間（平成19年4月～平成19年6月）における日本経済は、国内需要の柱である生産、設備投資が増加基調で、個人消費も底堅く推移しており、「生産の一部に弱さがみられるものの、回復している」と、景気拡大期間は戦後最長（65カ月）を更新中です（政府月例経済報告より）。

出版業界における当期間の出版物推定販売金額は、前年同期間に比べて、雑誌0.6%減、書籍5.3%減、全体で2.6%減と、ベストセラーが出なかった書籍が再びマイナス成長に転じ、販売金額の低価格化とあいまって、全体として厳しい経営環境が続きました（社団法人出版科学研究所より）。

映画業界における当期間の映画興行収入概算額は、邦画は前年同期間の75.8%と不調でしたが、「スパイダーマン3」「パイレーツ・オブ・カリビアン ワールド・エンド」など洋画大作が牽引役（前年同期間比139.2%）となり、全体では前年同期間の106.8%となりました（社団法人日本映画製作者連盟より）。

映像ソフト業界における当期間のDVDソフト出荷額は、前年同期間に超強力作品が揃っていたため、前年同期間の90.7%となりました（社団法人日本映像ソフト協会より）。

このような環境のもと、当社グループは、出版事業、映像事業に、ブロードバンド時代に対応するクロスメディア事業を加えた「総合メディア企業」を標榜し、グループ会社それぞれが、収益性の高い「オンリーワン企業」となることを目指しています。また、ビジネスドメインごとに事業構造改革を推進し、各事業会社の企業価値の向上を実現させるために、経営体制を強化しています。

出版事業セグメントは、引き続き書籍（一般書及びコミックス）部門が好調を維持しています。映像事業セグメントは、企画・制作、配給、興行、DVD等パッケージ販売、テレビ等への権利販売と、事業が垂直的に展開するなかで、統合によるスケールメリットとシナジー効果の最大化を図っています。クロスメディア事業セグメントは、紙媒体とインターネットを組み合わせることで情報発信力を強化することを目指しています。

この結果、当期間の連結業績は、売上高362億15百万円（前年同期間比98.2%）、営業利益15億1百万円（前年同期間比54.4%）、経常利益17億90百万円（前年同期間比64.0%）、当期純利益4億3百万円（前年同期間比22.2%）となりました。

各事業セグメントの概況は次のとおりです。

出版事業セグメントは、売上高169億33百万円（前年同期間比89.5%）、セグメント営業利益12億21百万円（前年同期間比44.4%）となりました。

<書籍部門>

編集企画力及びマーケティング力の強化策が奏功するとともに、当社グループの特性であるメディアミックス作品が映像、ゲームと連動する形となり、数多くの話題作、ヒット作を生み出し好調が持続しています。

単行本は、「前巻説百物語」（角川書店 京極夏彦著）「夜明けの街で」（角川書店 東野圭吾著）がヒット作品となりました。他には「ラスト・イニング」（角川書店 あさのあつこ著）、第20回山本周五郎賞を受賞し「2007年本屋大賞」第2位となった「夜は短し歩けよ乙女」（角川書店 森見登美彦著）等が、ロングセラーを記録しました。ゲーム攻略本では、「モンスターハンターポータブル2nd ザ・マスターガイド」（メディアワークス）が完売するなど、ゲーム業界の盛況を反映し、数多くのヒット作品がありました。実用書では、累計50万部を突破した「英語耳」シリーズ（アスキー）、認知度を高めた「角川Oneテーマ21」（角川書店）、アスキー創立30周年企画「アスキー新書」（アスキー）も好評を博しました。学術・芸術分野では、「釣り人のための遊遊さかな大図鑑―釣魚写真大全」（エンターブレイン 小西英人著）の刊行が話題を呼びました。

文庫は、映画「バッテリー」に連動して「バッテリー（6）」（角川書店 あさのあつこ著）が大ヒットを記録しました。他には「グラスホッパー」（角川書店 伊坂幸太郎著）、テレビドラマで人気を博した「時効警察」（角川書店 三木聡著）「後巻説百物語」（角川書店 京極夏彦著）等が、売上を伸ばしました。またライトノベルズでは、社会現象となった「涼宮ハルヒ」シリーズ（角川書店 谷川流著）をはじめ、「いぬかみっ!」シリーズ（メディアワークス 有沢まみず著）「とある魔術の禁書目録」シリーズ（メディアワークス 鎌池和馬著）「少年陰陽師」シリーズ（角川書店 結城光流著）等が、メディアミックス効果により好成績を記録しました。

コミックスは、人気シリーズとして多くのファンに支持されている「新世紀エヴァンゲリオン（11）」（角川書店 貞本義行著）「灼眼のシャナ（3）」（メディアワークス 笹倉綾人著）「機動戦士ガンダムTHE ORIGIN（15）」（角川書店 安彦良和著）等が、ヒット作品となりました。また、映画化された「ケロロ軍曹」（角川書店 吉崎観音著）をはじめ、「らき☆すた」（角川書店 美水かがみ著）「莓ましまろ」（メディアワークス ばらスィー著）「コードギアス 反逆のルルーシュ」（角川書店 マジコ!著）「NHKによろこそ!」（角川書店 大岩ケンヂ著）等、テレビアニメシリーズを中心としてメディアミックス展開が引き続き好調で、関連出版物・グッズ等への商品展開を拡げています。

<雑誌・広告部門>

ここ数年来、雑誌ビジネスは厳しい環境が続いていますが、アニメ情報誌「ニュータイプ」（角川書店）、ゲーム情報誌「週刊ファミ通」（エンターブレイン）「電撃PlayStation」（メディアワークス）、パソコン情報誌「週刊アスキー」（アスキー）、生活情報誌「レタスクラブ」（角川SSコミュニケーションズ）、競馬情報誌「サラブレ」（エンターブレイン）等、それぞれの分野のNo.1誌が確固たるブランド力を背景に、堅調に推移しました。

映像事業セグメントは、売上高96億5百万円（前年同期間比104.7%）、セグメント営業損失1億2百万円（前年同期間は同損失1億39百万円）となりました。

劇場映画は、「バッテリー」「超劇場版ゼロロ軍曹2 深海のプリンセスであります!」（ともに角川映画）、ドリームワークス作品「シュレック3」がヒット作になりました。他では、話題作「初雪の恋～ヴァージン・スノー」「転校生ーさよならあなたー」「あかね空」（いずれも角川映画）を公開し、新たな試みとして電撃文庫の人気3作品をアニメ化した「電撃文庫ムービーフェスティバル」を開催し、話題を集めました。

DVD販売は、第30回日本アカデミー賞アニメ部門最優秀作品賞をはじめ各映画賞に輝く「時をかける少女」（販売角川エンタテインメント）が大ヒットを記録した他、角川映画30周年記念作品「犬神家の一族」（販売角川映画）、ドリームワークス作品「シュレック1&2パック」、人気テレビシリーズ「時効警察」「のだめカンタービレ」「木更津キャッツアイ ワールド・シリーズ」「らき☆すた」（いずれも販売角川エンタテインメント）「CSI:マイアミ2」「王の男」（ともに販売角川映画）等が、ヒット作品となりました。

また、前期に公開した「CSIシリーズ」（角川映画）等の豊富なライブラリーが、テレビセールス及び権利ビジネスにおいても、着実に売上を伸ばしました。

クロスメディア事業セグメントは、売上高68億93百万円（前年同期間比96.9%）、セグメント営業利益2億81百万円（前年同期間比181.6%）となりました。

テレビ情報誌「週刊ザテレビジョン」「月刊ザテレビジョン」「月刊ハイビジョン」（いずれも角川ザテレビジョン）から展開する「Webザテレビジョン」、都市情報誌「Walker」「大人のウォーカー」シリーズ（ともに角川クロスメディア）からの「街角ウォーカー」等、紙媒体以外の複数メディアへの情報展開により、読者・ユーザーへのリーチ力・リコメンド力を高め、収益の拡大を目指しています。当期間は「湘南鎌倉ウォーカー」「広島ウォーカー」「ミナミウォーカー」等の地域密着型ムック展開も堅調に推移しました。

コンテンツ配信ビジネスは、「動く!!写真集」（角川ザテレビジョン）「Movieウォーカー」「グラマニア 動画フル」（角川クロスメディア）「モバイルファミ通」「MelodyClip♪」「ダービースタリオンfor DoCoMo」（いずれもエンターブレイン）等が、順調に売上を伸ばしました。

その他事業セグメントは、売上高27億82百万円（前年同期間比166.8%）、セグメント営業利益3億56百万円（前年同期間比152.8%）となりました。

ゲームソフト「Fate/stay night」（角川書店）が、大ヒット作品となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、期首に比べて56億55百万円減少し、1,441億83百万円となりました。資金運用の結果、投資有価証券及び長期預金がそれぞれ増加しましたが、一方、自己株式の取得及び資金運用により、現金及び預金が減少しました。

負債は、期首に比べて29億56百万円減少し、585億90百万円となりました。季節要因により、支払手形及び買掛金が、減少しました。

純資産は、期首に比べて26億99百万円減少し、855億92百万円となりました。自己株式の取得及び配当金の支払により、株主資本が減少しました。

自己資本比率は、期首に比べて0.5ポイント上がり、58.4%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益16億96百万円を計上しましたが、法人税等の支払等により、9億52百万円の収入（前年同期間は14億18百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、資金運用を目的とした投資有価証券の取得及び定期預金の預入等により、77億48百万円の支出（前年同期間は10億66百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得及び配当金の支払等により、34億56百万円の支出（前年同期間は4億92百万円の支出）となりました。

為替換算差額を含めて合計99億21百万円の支出となり、現金及び現金同等物期末残高は、296億84百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期間の連結業績は、前年同期間の文庫「ダ・ヴィンチ・コード」に匹敵する大ヒット作品がなかったこともあり、売上、利益の両面で前年同期間実績を下回りましたが、期初に発表した連結業績予想に対しては、ほぼ予定どおり推移しています。

第2四半期以降も、グループをあげて、出版事業、映像事業、クロスメディア事業の各分野で事業展開力の拡充を図り、優良コンテンツの創出と販売に邁進いたします。

また、事業構造改革の推進を継続し、より一層の収益力向上に努めてまいります。

今後も期待できるコンテンツは数多くありますが、現時点では、業績予想は、中間期、通期ともに、期初策定値のとおりといたします。

(4) その他

① 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

② 会計処理の方法における簡便な方法の採用

前第1四半期及び当第1四半期の税金費用の計算は簡便法による税効果会計を適用しており、連結損益計算書及び損益計算書における「法人税等調整額」は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

③ 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

## 6. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前第1四半期 (平成18年6月30日)	当第1四半期 (平成19年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
1. 現金及び預金	29,585	26,125	△3,460		36,230
2. 受取手形及び売掛金	31,086	34,654	3,567		36,118
3. 有価証券	—	1,999	1,999		1,996
4. たな卸資産	11,407	9,792	△1,615		10,225
5. その他	7,974	7,256	△718		6,997
6. 貸倒引当金	△83	△88	△4		△103
<b>流動資産合計</b>	<b>79,971</b>	<b>79,739</b>	<b>△231</b>	<b>△0.3</b>	<b>91,464</b>
<b>II 固定資産</b>					
<b>(1) 有形固定資産</b>					
1. 建物及び構築物	11,321	11,857	536		12,073
2. 土地	10,855	10,910	54		10,852
3. その他	2,015	2,054	39		2,055
<b>有形固定資産合計</b>	<b>24,192</b>	<b>24,823</b>	<b>630</b>	<b>2.6</b>	<b>24,981</b>
<b>(2) 無形固定資産</b>					
1. のれん	8,048	5,434	△2,614		6,101
2. その他	1,657	1,867	209		1,926
<b>無形固定資産合計</b>	<b>9,706</b>	<b>7,302</b>	<b>△2,404</b>	<b>△24.8</b>	<b>8,028</b>
<b>(3) 投資その他の資産</b>					
1. 投資有価証券	23,765	20,699	△3,065		17,341
2. その他	8,442	11,968	3,526		8,375
3. 貸倒引当金	△295	△349	△54		△352
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>31,912</b>	<b>32,317</b>	<b>405</b>	<b>1.3</b>	<b>25,364</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>65,811</b>	<b>64,443</b>	<b>△1,367</b>	<b>△2.1</b>	<b>58,374</b>
<b>資産合計</b>	<b>145,782</b>	<b>144,183</b>	<b>△1,599</b>	<b>△1.1</b>	<b>149,839</b>

(単位：百万円、%)

科目	前第1四半期 (平成18年6月30日)	当第1四半期 (平成19年6月30日)	増減		前連結会計年度 (平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
1. 支払手形及び買掛金	22,361	20,369	△1,992		21,980
2. 短期借入金	6,720	4,486	△2,234		4,584
3. 賞与引当金	554	631	76		1,097
4. 返品調整引当金	3,173	3,252	79		3,192
5. その他	13,772	12,401	△1,370		12,977
<b>流動負債合計</b>	<b>46,582</b>	<b>41,142</b>	<b>△5,440</b>	<b>△11.7</b>	<b>43,832</b>
<b>II 固定負債</b>					
1. 社債	11,400	11,400	—		11,400
2. 長期借入金	1,244	1,385	141		1,510
3. 退職給付引当金	1,458	1,646	188		1,660
4. その他	4,404	3,015	△1,388		3,143
<b>固定負債合計</b>	<b>18,507</b>	<b>17,448</b>	<b>△1,058</b>	<b>△5.7</b>	<b>17,714</b>
<b>負債合計</b>	<b>65,090</b>	<b>58,590</b>	<b>△6,499</b>	<b>△10.0</b>	<b>61,547</b>
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
1. 資本金	24,330	26,330	2,000		26,330
2. 資本剰余金	25,957	27,705	1,747		27,747
3. 利益剰余金	29,358	31,016	1,657		31,441
4. 自己株式	△4,783	△4,206	577		△1,869
<b>株主資本合計</b>	<b>74,862</b>	<b>80,845</b>	<b>5,982</b>	<b>8.0</b>	<b>83,649</b>
<b>II 評価・換算差額等</b>					
1. その他有価証券評価差額金	4,171	2,647	△1,523		2,732
2. 土地再評価差額金	△586	△586	—		△586
3. 為替換算調整勘定	826	1,235	408		918
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>4,412</b>	<b>3,297</b>	<b>△1,114</b>	<b>△25.3</b>	<b>3,065</b>
<b>III 少数株主持分</b>	<b>1,416</b>	<b>1,449</b>	<b>32</b>	<b>2.3</b>	<b>1,576</b>
<b>純資産合計</b>	<b>80,692</b>	<b>85,592</b>	<b>4,900</b>	<b>6.1</b>	<b>88,291</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>145,782</b>	<b>144,183</b>	<b>△1,599</b>	<b>△1.1</b>	<b>149,839</b>

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	増減		前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
<b>I 売上高</b>	<b>36,874</b>	<b>36,215</b>	<b>△658</b>	<b>△1.8</b>	<b>149,883</b>
<b>II 売上原価</b>	<b>26,832</b>	<b>26,925</b>	<b>92</b>	<b>0.3</b>	<b>111,869</b>
売上総利益	10,042	9,290	△751	△7.5	38,014
返品調整引当金戻入額	3,220	3,181	△38		3,220
返品調整引当金繰入額	3,173	3,243	69		3,182
差引売上総利益	10,088	9,228	△860	△8.5	38,052
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	<b>7,330</b>	<b>7,727</b>	<b>396</b>	<b>5.4</b>	<b>30,658</b>
<b>営業利益</b>	<b>2,757</b>	<b>1,501</b>	<b>△1,256</b>	<b>△45.6</b>	<b>7,393</b>
<b>IV 営業外収益</b>					
1. 受取利息	8	128	119		135
2. 受取配当金	68	118	49		110
3. 投資事業組合等運用益	4	—	△4		344
4. 受取保険金	13	2	△10		23
5. 古紙売却益	33	48	15		140
6. 持分法による投資利益	—	13	13		—
7. その他	10	14	3		61
<b>営業外収益合計</b>	<b>138</b>	<b>325</b>	<b>187</b>	<b>135.2</b>	<b>816</b>
<b>V 営業外費用</b>					
1. 支払利息	39	26	△12		132
2. 持分法による投資損失	55	—	△55		268
3. その他	5	10	5		33
<b>営業外費用合計</b>	<b>100</b>	<b>37</b>	<b>△63</b>	<b>△63.0</b>	<b>434</b>
<b>経常利益</b>	<b>2,795</b>	<b>1,790</b>	<b>△1,005</b>	<b>△36.0</b>	<b>7,775</b>
<b>VI 特別利益</b>					
1. 固定資産売却益	0	1	1		0
2. 投資有価証券売却益	—	34	34		440
3. 連結子会社持分変動益	785	—	△785		785
4. 関連会社株式売却益	0	84	83		168
5. 会員権売却益	—	—	—		0
6. 貸倒引当金戻入額	34	16	△17		—
7. 収益受益権債権信託精算益	—	—	—		285
<b>特別利益合計</b>	<b>820</b>	<b>137</b>	<b>△683</b>	<b>△83.2</b>	<b>1,680</b>
<b>VII 特別損失</b>					
1. 固定資産売却損	0	—	△0		0
2. 固定資産除却損	4	2	△2		42
3. 投資有価証券売却損	—	—	—		0
4. 投資有価証券評価損	0	229	228		47
5. 減損損失	—	—	—		84
<b>特別損失合計</b>	<b>5</b>	<b>231</b>	<b>226</b>	<b>—</b>	<b>176</b>
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>3,611</b>	<b>1,696</b>	<b>△1,915</b>	<b>△53.0</b>	<b>9,279</b>
法人税、住民税及び事業税	1,763	1,276	△486	△27.6	4,908
法人税等調整額	—	—	—	—	275
少数株主利益	33	15	△17	△53.6	196
<b>当期純利益</b>	<b>1,815</b>	<b>403</b>	<b>△1,411</b>	<b>△77.8</b>	<b>3,898</b>

注) 前第1四半期及び当第1四半期の税金費用の計算は簡便法による税効果会計を適用しており、「法人税等調整額」は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。



## (3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	24,330	26,003	28,291	△4,877	73,748
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△748		△748
当期純利益			1,815		1,815
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		△46		95	49
株主資本以外の項目の 変動額(純額)					
四半期中の変動額合計	—	△46	1,067	93	1,114
平成18年6月30日残高	24,330	25,957	29,358	△4,783	74,862

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	4,616	△586	873	4,904	1,680	80,332
四半期中の変動額						
剰余金の配当						△748
当期純利益						1,815
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						49
株主資本以外の項目の 変動額(純額)	△445	—	△46	△491	△263	△755
四半期中の変動額合計	△445	—	△46	△491	△263	359
平成18年6月30日残高	4,171	△586	826	4,412	1,416	80,692

## (株)角川グループホールディングス(9477) 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

当第1四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	26,330	27,747	31,441	△1,869	83,649
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△829		△829
当期純利益			403		403
自己株式の取得				△2,434	△2,434
自己株式の処分		△42		98	56
株主資本以外の項目の変動額(純額)					
四半期中の変動額合計	—	△42	△425	△2,336	△2,804
平成19年6月30日残高	26,330	27,705	31,016	△4,206	80,845

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	2,732	△586	918	3,065	1,576	88,291
四半期中の変動額						
剰余金の配当						△829
当期純利益						403
自己株式の取得						△2,434
自己株式の処分						56
株主資本以外の項目の変動額(純額)	△84	—	316	232	△126	105
四半期中の変動額合計	△84	—	316	232	△126	△2,699
平成19年6月30日残高	2,647	△586	1,235	3,297	1,449	85,592

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	24,330	26,003	28,291	△4,877	73,748
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	2,000	2,000			4,000
剰余金の配当			△748		△748
当期純利益			3,898		3,898
自己株式の取得				△1,579	△1,579
自己株式の処分		△256		4,587	4,330
株主資本以外の項目の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	2,000	1,743	3,150	3,007	9,901
平成19年3月31日残高	26,330	27,747	31,441	△1,869	83,649

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	4,616	△586	873	4,904	1,680	80,332
連結会計年度中の変動額						
新株の発行						4,000
剰余金の配当						△748
当期純利益						3,898
自己株式の取得						△1,579
自己株式の処分						4,330
株主資本以外の項目の変動額(純額)	△1,884	—	45	△1,838	△103	△1,942
連結会計年度中の変動額合計	△1,884	—	45	△1,838	△103	7,959
平成19年3月31日残高	2,732	△586	918	3,065	1,576	88,291

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金額	金額	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前当期純利益	3,611	1,696	9,279
減価償却費	482	523	2,091
のれん償却額	629	675	2,634
退職給付引当金の増減額	△156	△14	46
受取利息及び受取配当金	△77	△246	△246
支払利息	39	26	132
持分法による投資損益	55	△13	268
投資有価証券評価損	0	229	47
売上債権の増減額	3,617	1,601	△1,776
たな卸資産の増減額	△674	426	508
仕入債務の増減額	△2,195	△1,146	△3,046
その他	△1,199	△1,097	△1,469
小計	4,133	2,661	8,469
利息及び配当金の受取額	78	267	270
利息の支払額	△41	△39	△123
法人税等の支払額	△2,751	△1,937	△5,319
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,418</b>	<b>952</b>	<b>3,297</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の純増減額	35	△3,479	110
有形固定資産の取得による支出	△981	△225	△3,404
無形固定資産の取得による支出	△103	△250	△726
投資有価証券の取得による支出	△5	△3,817	△4,570
投資有価証券の売却等による収入	18	168	9,026
保険積立金解約による収入	31	2	412
その他	△61	△146	1,546
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,066</b>	<b>△7,748</b>	<b>2,393</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増減額	468	—	△1,482
株式の発行による収入	—	—	3,982
自己株式の取得による支出	△2	△2,434	△1,579
自己株式の売却による収入	49	56	4,330
配当金の支払額	△748	△829	△748
その他	△260	△248	△255
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△492</b>	<b>△3,456</b>	<b>4,246</b>
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△21</b>	<b>330</b>	<b>14</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>△161</b>	<b>△9,921</b>	<b>9,953</b>
<b>VI 現金及び現金同等物期首残高</b>	<b>29,652</b>	<b>39,606</b>	<b>29,652</b>
<b>VII 現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>29,491</b>	<b>29,684</b>	<b>39,606</b>

(5) セグメント情報

①前第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	出版事業	映像事業	クロス メディア 事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	18,915	9,178	7,113	1,667	36,874	—	36,874
(2)セグメント間の内部売上高	293	64	198	771	1,327	(1,327)	—
計	19,208	9,243	7,311	2,439	38,202	(1,327)	36,874
営業費用	16,455	9,382	7,156	2,205	35,200	(1,083)	34,116
営業利益又は営業損失(△)	2,752	△139	155	233	3,001	(243)	2,757

②当第1四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	出版事業	映像事業	クロス メディア 事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	16,933	9,605	6,893	2,782	36,215	—	36,215
(2)セグメント間の内部売上高	211	88	228	874	1,403	(1,403)	—
計	17,145	9,694	7,122	3,656	37,619	(1,403)	36,215
営業費用	15,924	9,796	6,840	3,300	35,862	(1,148)	34,714
営業利益又は営業損失(△)	1,221	△102	281	356	1,756	(255)	1,501

③前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	出版事業	映像事業	クロス メディア 事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	70,942	41,657	30,612	6,669	149,883	—	149,883
(2)セグメント間の内部売上高	1,189	248	948	2,531	4,917	(4,917)	—
計	72,132	41,906	31,561	9,200	154,800	(4,917)	149,883
営業費用	65,145	41,739	30,087	9,223	146,195	(3,706)	142,489
営業利益又は営業損失(△)	6,987	166	1,474	△22	8,604	(1,211)	7,393

注) 各区分に属する主要な製品及び役務

- (1) 出版事業…書籍、ストーリー系雑誌、生活系雑誌、物流等
- (2) 映像事業…映画、DVDソフト等
- (3) クロスメディア事業…情報系雑誌、ウェブサイト、デジタルコンテンツ制作等
- (4) その他事業…ゲームソフト、広告代理店、不動産賃貸等

## 7. 四半期個別財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前第1四半期 (平成18年6月30日)	当第1四半期 (平成19年6月30日)	増減		前 期 (平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
1. 現金及び預金	4,101	9,103	5,002		18,201
2. 売掛金	611	220	△390		196
3. たな卸資産	—	1	1		1
4. 短期貸付金	13,954	8,919	△5,034		8,958
5. その他	1,143	4,469	3,325		3,771
<b>流動資産合計</b>	<b>19,811</b>	<b>22,714</b>	<b>2,903</b>	<b>14.7</b>	<b>31,128</b>
<b>II 固定資産</b>					
(1) 有形固定資産					
1. 土地	5,244	5,301	56		5,243
2. その他	3,531	3,502	△28		3,534
<b>有形固定資産合計</b>	<b>8,775</b>	<b>8,804</b>	<b>28</b>	<b>0.3</b>	<b>8,777</b>
(2) 無形固定資産	<b>407</b>	<b>558</b>	<b>151</b>	<b>37.2</b>	<b>569</b>
(3) 投資その他の資産					
1. 投資有価証券	66,934	66,655	△278		61,885
2. その他	5,170	8,804	3,633		5,668
3. 貸倒引当金	△153	△130	23		△130
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>71,951</b>	<b>75,329</b>	<b>3,378</b>	<b>4.7</b>	<b>67,423</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>81,134</b>	<b>84,692</b>	<b>3,558</b>	<b>4.4</b>	<b>76,769</b>
<b>資産合計</b>	<b>100,945</b>	<b>107,407</b>	<b>6,462</b>	<b>6.4</b>	<b>107,897</b>

(単位：百万円、%)

科目	前第1四半期 (平成18年6月30日)	当第1四半期 (平成19年6月30日)	増減		前期 (平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
1. 短期借入金	4,021	4,021	—		4,021
2. 賞与引当金	—	8	8		29
3. 預り金	10,310	11,440	1,130		10,859
4. その他	896	276	△620		439
<b>流動負債合計</b>	<b>15,227</b>	<b>15,745</b>	<b>518</b>	<b>3.4</b>	<b>15,348</b>
<b>II 固定負債</b>					
1. 社債	11,400	11,400	—		11,400
2. 退職給付引当金	—	50	50		54
3. その他	3,124	2,035	△1,088		2,119
<b>固定負債合計</b>	<b>14,524</b>	<b>13,486</b>	<b>△1,038</b>	<b>△7.1</b>	<b>13,573</b>
<b>負債合計</b>	<b>29,751</b>	<b>29,232</b>	<b>△519</b>	<b>△1.7</b>	<b>28,922</b>
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
(1) 資本金	24,330	26,330	2,000		26,330
(2) 資本剰余金					
1. 資本準備金	25,374	27,375	2,000		27,375
<b>資本剰余金合計</b>	<b>25,374</b>	<b>27,375</b>	<b>2,000</b>		<b>27,375</b>
(3) 利益剰余金					
1. 利益準備金	567	567	—		567
2. その他利益剰余金	22,667	26,634	3,966		24,984
<b>利益剰余金合計</b>	<b>23,234</b>	<b>27,201</b>	<b>3,966</b>		<b>25,551</b>
(4) 自己株式	△4,786	△4,207	578		△1,870
<b>株主資本合計</b>	<b>68,154</b>	<b>76,700</b>	<b>8,545</b>	<b>12.5</b>	<b>77,386</b>
<b>II 評価・換算差額等</b>					
1. その他有価証券評価差額金	4,141	2,577	△1,564		2,691
2. 土地再評価差額金	△1,102	△1,102	—		△1,102
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>3,039</b>	<b>1,475</b>	<b>△1,564</b>	<b>△51.5</b>	<b>1,589</b>
<b>純資産合計</b>	<b>71,193</b>	<b>78,175</b>	<b>6,981</b>	<b>9.8</b>	<b>78,975</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>100,945</b>	<b>107,407</b>	<b>6,462</b>	<b>6.4</b>	<b>107,897</b>

## (2) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	増減		前期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
<b>I 営業収益</b>	<b>2,801</b>	<b>3,086</b>	<b>285</b>	<b>10.2</b>	<b>4,053</b>
<b>II 営業費用</b>					
賃貸原価	95	137	41		458
販売費及び一般管理費	273	547	274		1,336
<b>営業費用合計</b>	<b>369</b>	<b>685</b>	<b>316</b>	<b>85.7</b>	<b>1,794</b>
<b>営業利益</b>	<b>2,432</b>	<b>2,401</b>	<b>△31</b>	<b>△1.3</b>	<b>2,258</b>
<b>III 営業外収益</b>	<b>71</b>	<b>141</b>	<b>70</b>	<b>98.5</b>	<b>478</b>
<b>IV 営業外費用</b>	<b>6</b>	<b>18</b>	<b>11</b>	<b>183.2</b>	<b>55</b>
<b>経常利益</b>	<b>2,496</b>	<b>2,523</b>	<b>27</b>	<b>1.1</b>	<b>2,681</b>
<b>V 特別利益</b>	<b>—</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>—</b>	<b>2,847</b>
<b>VI 特別損失</b>	<b>0</b>	<b>—</b>	<b>△0</b>	<b>—</b>	<b>223</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>2,496</b>	<b>2,524</b>	<b>28</b>	<b>1.1</b>	<b>5,306</b>
法人税、住民税及び 事業税	2	2	—	—	250
法人税等調整額	—	—	—	—	33
<b>当期純利益</b>	<b>2,494</b>	<b>2,522</b>	<b>28</b>	<b>1.1</b>	<b>5,022</b>

注) 前第1四半期及び当第1四半期の税金費用の計算は簡便法による税効果会計を適用しており、「法人税等調整額」は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。



## (3) 四半期株主資本等変動計算書

前第1四半期(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年3月31日残高	24,330	25,374	567	20,968	21,535	△4,879	66,361
四半期中の変動額							
剰余金の配当				△748	△748		△748
当期純利益				2,494	2,494		2,494
自己株式の取得						△2	△2
自己株式の処分				△46	△46	95	49
株主資本以外の項目の変動額(純額)							
四半期中の変動額合計	—	—	—	1,699	1,699	93	1,793
平成18年6月30日残高	24,330	25,374	567	22,667	23,234	△4,786	68,154

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	5,345	△1,102	4,242	70,604
四半期中の変動額				
剰余金の配当				△748
当期純利益				2,494
自己株式の取得				△2
自己株式の処分				49
株主資本以外の項目の変動額(純額)	△1,203	—	△1,203	△1,203
四半期中の変動額合計	△1,203	—	△1,203	589
平成18年6月30日残高	4,141	△1,102	3,039	71,193

当第1四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
<b>平成19年3月31日残高</b>	<b>26,330</b>	<b>27,375</b>	<b>567</b>	<b>24,984</b>	<b>25,551</b>	<b>△1,870</b>	<b>77,386</b>
四半期中の変動額							
剰余金の配当				△829	△829		△829
当期純利益				2,522	2,522		2,522
自己株式の取得						△2,434	△2,434
自己株式の処分				△42	△42	98	56
株主資本以外の項目の 変動額(純額)							
四半期中の変動額合計	—	—	—	1,650	1,650	△2,336	△686
<b>平成19年6月30日残高</b>	<b>26,330</b>	<b>27,375</b>	<b>567</b>	<b>26,634</b>	<b>27,201</b>	<b>△4,207</b>	<b>76,700</b>

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
<b>平成19年3月31日残高</b>	<b>2,691</b>	<b>△1,102</b>	<b>1,589</b>	<b>78,975</b>
四半期中の変動額				
剰余金の配当			△829	△829
当期純利益			2,522	2,522
自己株式の取得				△2,434
自己株式の処分				56
株主資本以外の項目の 変動額(純額)	△113	—	△113	△113
四半期中の変動額合計	△113	—	△113	△800
<b>平成19年6月30日残高</b>	<b>2,577</b>	<b>△1,102</b>	<b>1,475</b>	<b>78,175</b>

## (株)角川グループホールディングス(9477) 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

前期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	利益準備金	その他 利益剰余金	利益剰余金 合計		
<b>平成18年3月31日残高</b>	<b>24,330</b>	<b>25,374</b>	<b>567</b>	<b>20,968</b>	<b>21,535</b>	<b>△4,879</b>	<b>66,361</b>
期中変動額							
新株の発行	2,000	2,000					4,000
剰余金の配当				△748	△748		△748
当期純利益				5,022	5,022		5,022
自己株式の取得						△1,579	△1,579
自己株式の処分				△258	△258	4,588	4,330
株主資本以外の項目の 変動額 (純額)							
期中変動額合計	2,000	2,000	—	4,015	4,015	3,009	11,025
<b>平成19年3月31日残高</b>	<b>26,330</b>	<b>27,375</b>	<b>567</b>	<b>24,984</b>	<b>25,551</b>	<b>△1,870</b>	<b>77,386</b>

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
<b>平成18年3月31日残高</b>	<b>5,345</b>	<b>△1,102</b>	<b>4,242</b>	<b>70,604</b>
期中変動額				
新株の発行				4,000
剰余金の配当				△748
当期純利益				5,022
自己株式の取得				△1,579
自己株式の処分				4,330
株主資本以外の項目の 変動額 (純額)	△2,653	—	△2,653	△2,653
期中変動額合計	△2,653	—	△2,653	8,371
<b>平成19年3月31日残高</b>	<b>2,691</b>	<b>△1,102</b>	<b>1,589</b>	<b>78,975</b>